

令和3年6月5日

中学校 技術・家庭科
第21回 全国中学生創造ものづくり教育フェア

実施要項

本要項、ルール等はWebページより閲覧できます

<http://www.ajgika.ne.jp>

- 主 催 全日本中学校技術・家庭科研究会
- 共 催 文部科学省
(予定) 公益社団法人全国中学校産業教育教材振興協会
日本産業技術教育学会
日本家庭科教育学会 他
- 後 援 厚生労働省 林野庁 特許庁 東京都 他
(予定)

開催の概要

- 1 開催期間 令和4年1月22日（土）～23日（日）
- 2 時 間 ◆1月21日（金） 会場準備
◆1月22日（土） 第1日目 午前9時から午後5時
（競技ごとに、開会式、競技会、閉会式）
◆1月23日（日） 第2日目 午前9時から午後1時15分
（WEBにて結果発表）
（表彰状は郵送）
- 3 会 場 武蔵野総合体育館（22日・23日）
東京都武蔵野市吉祥寺北町5-11-20 TEL：0422-56-2200
- 4 参加対象 全国の中학생、技術・家庭科担当教諭、ものづくり教育に係る関係者
- 5 プログラム (1)生徒作品コンクール
(2)木工チャレンジコンテスト
(3)「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール
(4)「あなたのためのおべんとう」コンクール
(5)創造アイデアロボットコンテスト
(6)パソコン入力コンクール
- 6 ご来賓 ○文部科学省 視学官 上野耕史先生
○文部科学省 教科調査官 丸山早苗先生
- 7 閉会式 なし
(1) 表彰（予定）
 - ①文部科学大臣賞 ②厚生労働大臣賞 ③林野庁長官賞 ④特許庁長官賞
 - ⑤（公財）つくば科学万博記念財団理事長賞 ⑥（一財）田部謝恩財団特別賞
 - ⑦ 全日本中学校技術・家庭科研究会会長賞 ⑧日本産業技術教育学会会長賞
 - ⑨ 日本家庭科教育学会会長賞 ⑩女子栄養大学学長賞
 - ⑪（公社）全国中学校産業教育教材振興協会会長賞⑫（一社）日本家政学会被服構成学部会
 - ⑬ 全国家庭科教育協会会長賞 ⑭（公社）全国工業高等学校長協会理事長賞
 - ⑮ 全国市町村教育委員会連合会会長賞 ⑯ 日本教育新聞社新聞社賞
 - ⑰ 全国農業高等学校長協会協会賞 ⑱ 日本木材青壮年団体連合会会長賞
 - ⑲ 東京都公立中学校 PTA 協議会会長賞

8 プログラムに関する実施概要

- (1) 生徒作品コンクール (運営担当：新潟県・群馬県・全産協・学会)
- ア 全国各都道府県で作品を募集し、技術分野・家庭分野、授業内製作作品（Ⅰ部門）・自主製作部門（Ⅱ部門）を合わせて、各都道府県市計**6作品**までとする。
 - イ (公社) 全国中学校産業教育教材振興協会と共催で作品を募集する。
- (2) 木工チャレンジコンテスト (運営担当：茨城県・栃木県・全産協・学会)
- ア 木材加工の技術やデザイン、創造性を競う。
- (3) 「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール (運営担当：長野県・山梨県・学会)
- ア 布による製作品の加工技術やデザイン、創造性を競う。
- (4) 「あなたのためのおべんとう」コンクール (運営担当：千葉県・東京都・神奈川県・埼玉県・学会)
- ア 食べてもらう相手のことを考えたお弁当作りを通して、身近な人とのかかわりの大切さや食の重要性を知る。
- (5) 創造アイデアロボットコンテスト (運営担当：東京都・埼玉県・学会)
- ア 全国統一規格のロボットコンテストを各都道府県で実施する。
 - イ 全国大会は ZOOM を活用したオンライン方式で行い、技術や創造性を競う。
- (6) パソコン入力コンクール、あなたへのメール入力コンテスト (運営担当：神奈川県・毎日パソコン事務局)
- ア メール入力の部、第5部和文A中学生の部を行い、予選・決勝戦を行う。
 - イ 入力技能はもちろん、情報モラルへの配慮や差出人の気持ちをしっかりと受け止めているかなどを観点に審査を行う。
- (7) その他
- 「体験セミナー」や「ものづくり学習に関する教材・器具等の紹介」は、都合により開催しません。
(運営担当：千葉県)

9 大会参加費の振込み先：ゆうちょ銀行

※大会参加費より、振込手数料を除いて、お振込みください。

(1) 郵便局から送金する場合

【記号】10090 【番号】23785081

【名義】全日本中学校技術・家庭科研究会

(2) 銀行から送金する場合

【店名】〇〇八 (読み ゼロゼロハチ)

【店番】008 【預金種目】普通預金 【口座番号】2378508

【名義】全日本中学校技術・家庭科研究会